

2024年度 環境経営レポート

対象期間 2024年4月～2025年3月



 コープさが生活協同組合

作成日 2025年6月27日

目次

P 3 環境・経営方針

P 4 組織の概要

P 6 環境・経営目標とその実績

P 8 環境・経営計画と取組結果

P 9 環境活動の取組み結果の評価及び次年度の取組み

P12 組合員の2024年度の主な活動報告

P13 SDGsの取組み

P17 実施体制

環境関連法規への違反、訴訟等の有無

代表者の評価と見直し

環 境 経 営 方 針

地球環境の悪化が社会の存続基盤を損ないつつあるという危機感を背景に、国連で定めた持続可能な開発目標（SDGs）の採択やパリ協定の発効など、世界は持続可能な発展を目指して大きく動いています。「持続可能な社会の実現」を21世紀理念に掲げる私たち生協は、この課題に真正面から取り組み、役割を発揮することが求められています。

コープさが生活協同組合は、地域のくらしづくりを進める生協として、佐賀県の多くの消費者・組合員に安全な商品を提供することを前提に、法の遵守のもと地域社会と協同し、環境・経営の改善を継続的に図りながら環境負荷の軽減に取り組みます。

①環境関連法規等の遵守

食品リサイクル法をはじめとする事業活動に関わる法令や条例、規則および協定等を遵守します。

②環境に配慮した商品の普及

事業連合や取引先と協同した環境配慮型商品や簡易包装商品の普及に努めます。

③地球温暖化防止と資源の有効活用

各事業所は限りある資源の有効活用のために、エネルギー使用の効率化に努め、供給高1億円当りの二酸化炭素等の排出量を抑制します。省エネ対策を徹底し、設備や車両を環境の視点から見直すことを検討します。再生エネルギーの電源開発の取り組みを検討します。また水資源の大切さを自覚し節水活動を進めます。

④廃棄物の抑制と再資源化

各事業所から排出される廃棄物の適正な処理と抑制に努めます。また、組合員と共に牛乳パック、卵パック、カタログ、配達袋・カタログ袋（ビニール袋）などのリサイクル品の回収量の向上を図ります。

⑤環境教育

職員へ環境方針の理解と周知徹底を行い、組合員や取引先の協力を得ながら環境保全の取り組みを強化していきます。

⑥環境コミュニケーション

環境方針や目標、環境活動状況を活動レポートとして公表します。

制定2008年9月29日

改定2024年6月21日

コープさが生活協同組合

理事長 **中原 龍彦**

【1】組織の概要

1. 事業所名及び代表者氏名

コープさが生活協同組合 理事長 中原 龍彦

2. 所在地

事業所名	郵便番号	住所	電話番号	土地(m ²)	売場面積m ²
本部	849-0934	佐賀市開成3丁目3-28	0952-31-9111	3,781	
無店舗事業部	849-0936	佐賀市鍋島町大字森田523-1	0952-36-7011	2,747	
第一支所	849-0102	三養基郡みやき町大字袁原3035-4	0942-94-9123	2,976	
第二支所	849-0934	佐賀市嘉瀬町大字扇町字四本松籠2333番他	0952-31-9122	4,331	
第三支所	849-2201	武雄市北方町大字志久1246-7	0954-36-3543	3,395	
第四支所	847-0085	唐津市和多田本村2-51	0955-74-4343	2,309	
大町店	849-2102	杵島郡大町町大字福母2405	0952-82-2007	911	174
新栄店	840-0859	佐賀市新栄西2丁目10	0952-26-0801	11,563	1,402

3. 環境管理責任者及び担当者と連絡先

環境管理責任者 専務理事 吉田 清隆
担当者氏名 総務部 担当 山田 芳昭
連絡先 Tel 0952-31-9111
Fax 0952-31-4291

4. 事業内容

生活協同組合共同購入宅配事業、店舗事業、共済事業、弁当宅配事業
その他 斡旋事業

<供給事業種目>

無店舗事業・・・農産、水産、畜産、日配、乳卵、米穀、食品、菓子、
雑貨、衣料、家具、家電、寝具、インテリア、酒類
店舗事業・・・農産、水産、畜産、日配、乳卵、米穀、食品、菓子、
雑貨、花、酒類

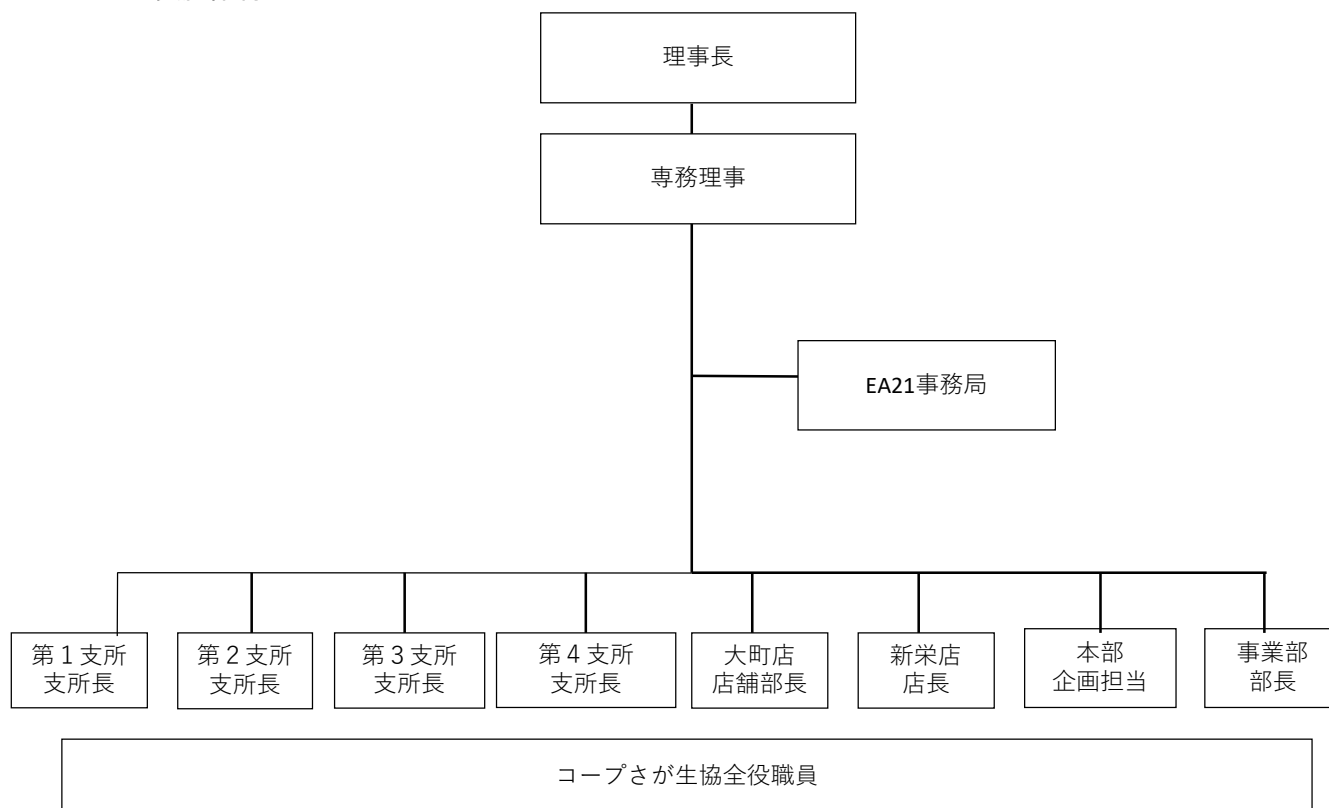
共済事業・・・COOP共済

5. 事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
供給高	百万円	6,760	6,803	6,909	7,305
出資金	百万円	1,977	2,098	2,178	2,262
組合員数	人	68,231	69,654	70,791	71,769
職員数	人	307	321	324	319

6. 認証、登録範囲 全組織・全活動

コープさが生活協同組合
全体
EA21実施体制



役割分担

氏名	役割	責任・権限・使命
理事長	代表者	全体統括 環境方針の設定 全体の評価と見直し
専務理事	環境管理責任者	全体の把握 環境マネジメントシステムの構築 EA21委員会の招集
総務担当	EMS事務局	EA21委員の教育・指導 文書・記録類の作成、管理、報告
事業部長	環境実行責任者(全体)	全体のリサイクル推進・環境配慮商品普及活動 事業部の活動推進
総務部長	環境実行責任者(全体)	全体のエネルギーマネジメント推進(電気・燃料等) 本部の活動推進
支所長	環境実行責任者	第1支所のEA21活動推進 文書及び記録類の作成
支所長	環境実行責任者	第2支所のEA21活動推進 文書及び記録類の作成
支所長	環境実行責任者	第3支所のEA21活動推進 文書及び記録類の作成
支所長	環境実行責任者	第4支所のEA21活動推進 文書及び記録類の作成
店舗部長	環境実行責任者	大町店のEA21活動推進 文書及び記録類の作成
店長	環境実行責任者	新栄店のEA21活動推進 文書及び記録類の作成

【2】環境・経営目標とその実績

1. 目標の達成状況

当生協は、エコアクション21に基づく環境マネジメントシステムを構築し、2009年9月に認証を取得し、その後も継続して環境活動に取り組んできました。

過去の環境負荷実績及び目標と実績は以下の通りです。

環境目標	目標 実績	単位	2022 年度	2023 年度	2024 年度
二酸化炭素 排出量 の削減	目標	供給高当たり (t-CO ₂ /億 円)	28.0 以下	19.5 以下	20.0 以下
	実績	供給高当たり (t-CO ₂ /億 円)	19.4	19.9	19.7
二酸化炭素排出量実績		総量 (t-CO ₂)	1323	1379	1437
食品リサイク ル再生利用率 の向上	目標	再生利用等 の実施率	46%	48%	50%
	実績	再生利用等 の実施率	54.8%	68.7%	71.2%
食品廃棄量実績		トン	44.6	41.3	39.4
水使用量 の削減	目標	供給高当たり (m ³ /千万円)	14.7 以下	12.0 以下	12.0 以下
	実績	供給高当たり (m ³ /千万円)	11.6	10.7	12.5
リサイクル 品目の推進	目標	回収品目	5品目推進	5品目推進	5品目推進
	実績	回収品目	5品目推進	5品目推進	5品目推進
環境配慮商品 (洗剤普及)	目標	利用者人数	2,500	3,600	3,000
	実績	利用者人数	3,672	2,888	3,281

※CO₂排出係数は2015年度の九州電力の排出係数(0.509kg-CO₂/kWh)を使用します。

※化学物質については使用していません。

※資源リサイクル品(5品目)・・・トレイ・牛乳パック・集品袋・卵パック・カタログ

※食品廃棄物発生・抑制の取組は、環境経営計画で記載。

2. 今年以降の目標

環境目標	単位	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量の削減	t-CO ₂ /億円	20.0以下	20.0以下	20.0以下
食品リサイクル再生利用率の向上	再生利用等の実施率	51%	52%	53%
水使用量の削減	m ³ /千万円	12.5以下	12.5以下	12.5以下
資源リサイクル品の推進	種類	5品目推進	5品目推進	5品目推進
環境配慮商品(洗剤普及)	利用者数(人)	3,200	3,200	3,200

※資源リサイクル品(5品目)・・・トレイ・牛乳パック・集品袋・卵パック・カタログ
 ※CO₂排出係数は2015年度の九州電力の排出係数(0.509kg-CO₂/kWh)を使用します。

■各事業所が掲げる環境目標は以下のとおりです。

事業所名/環境目標	二酸化炭素削減	食品リサイクル再生率向上	総排水量削減	資源リサイクル推進	環境配慮商品普及
本部	○		○	○	
無店舗事業部	○		○	○	○
第1支所	○		○	○	○
第2支所	○		○	○	○
第3支所	○		○	○	○
第4支所	○		○	○	○
新栄店	○	○	○	○	○
大町店	○	○	○	○	○

【3】環境・経営計画と取組結果

1. 二酸化炭素排出量削減のための取組み目標と取組み方法

(1) 電気使用量の削減

- ①エアコン設定温度を決め、実行する（担当:栗原）
- ②照明電力の抑制（担当:栗原）
- ③店舗の省電力活動（担当:江口）
- ④太陽光発電の設置（担当:栗原）

(2) 軽油使用量の削減

- ①エコドライブの実施（各支所長）
- ②電子マップを活用した配送効率の見直し（各副支所長）
- ③配達コースの効率化（担当:各支所長）
- ④テレマティクスの活用（担当:坂本）

(3) ガソリン使用量の削減

- ①エコドライブの実施（各支所長）
- ②テレマティクスの活用（担当:坂本）

2. 廃棄物排出量削減のための取組み方法

(1) 食品リサイクル、再生利用率51%

- ①発生抑止の取組を継続的に検討実施する(担当：江口)
- ②新栄店食品残渣リサイクル(担当：江口)
- ③食品残渣（野菜・アラ）リサイクル処理施設の確認（担当：栗原）

3. 水使用量削減のための取組み

(1) 節水活動

- ①節水活動の推進（担当:坂本）

4. 資源のリサイクル推進

(1) リサイクル活動

- ①無店舗事業配達袋回収（担当：山口）
- ②カタログ・牛乳パック・卵パックの回収推進(担当：山口)
- ③店舗廃油（担当：江口）
- ④トレー・エコキャップの回収（担当：江口）

5. 環境配慮商品の普及

(1) 商品普及

- ①環境に配慮した商品の普及キャンペーン(洗剤)（担当:坂井）

【4】環境活動の取り組み結果の評価及び次年度の取り組み

エコアクション21を運用した2024年4月～2025年3月の一年間におけるコープさが生協全体の目標に対する実績は次のとおりです。

目標	(発生量or 使用量/ 供給高)	2023 年度実績	2024 年度目標	2024 年度実績	目標 達成 判定
CO ₂ 排出量削減	t-CO ₂ /億円	19.9	20.0以下	19.7	○
食品リサイクル再生利用率	%	68.7	50.0	71.2	○
水使用量の削減	m ³ /千万円	10.7	12.0	12.5	△

リサイクル回収量の推進（再資源化の取り組み状況）

品目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	前年比	判定
カタログ〈紙〉	Kg	605,039	608,371	603,183	99.1%	△
牛乳パック	Kg	7,114	7,214	6,909	95.7%	×
卵パック〈Aペット〉	Kg	4,316	2,379	3,587	150.7%	○
配達袋、カタログ袋	Kg	7,170	7,708	8,251	107.0%	○
トレイ	Kg	1,069	1,070	1,130	105.6%	○

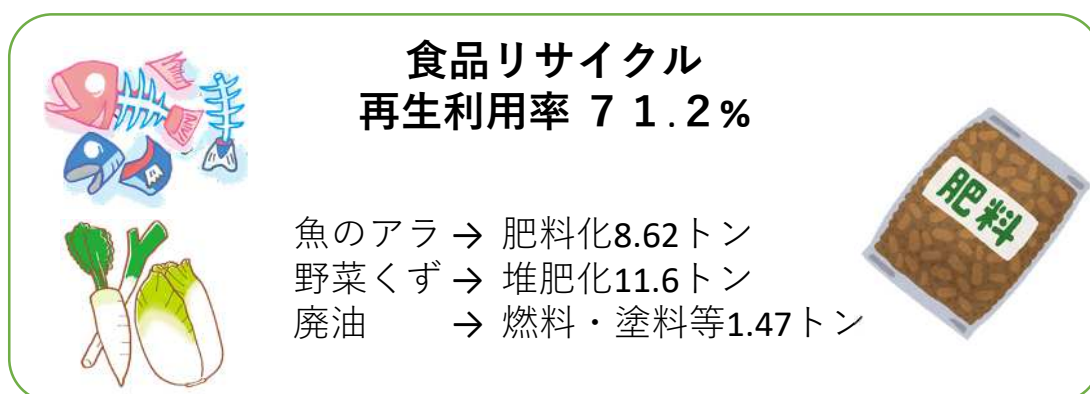
1. 二酸化炭素排出量削減の目標達成

- 1) 生協全体で二酸化炭素削減の目標は達成しました。科目別に見ると軽油使用量が減り、ガソリン使用量が増加しました。
- 2) 達成要因は二酸化炭素排出量は増加しましたが、それを上回る供給高の伸びです。
- 3) 4月に旧配送センターの建物を改造し、同敷地内にあった開成本部事務所を解体移転し、9月には事業部（鍋島）を統合しました。



2.食品リサイクル再生利用率50%の目標達成

- 1) 2024年度の食品廃棄物の排出量は39.4 tとなり前年との比較で1.9 tの減少となりました。
- 2) 魚のアラを8.62 t肥料化しました。また、鳥栖市の食品リサイクル処理業者へ野菜類11.6 t堆肥化し、再生利用量は22.42 tとなりました。引き続き魚のアラ・野菜類の再生利用に取り組みます。
- 3) 店舗で商品購入時に賞味期限の近づいているものから購入を呼びかける「てまえどり」を継続しました。
- 4) 佐賀市と協力して家庭から出る廃油を735 kg回収し、佐賀市の清掃工場では高品質バイオディーゼル燃料に再生しました。また、惣菜部門の廃油1.47 tを徳の風プロジェクトで燃料・塗料・化粧品・石鹸に再生しました。
- 5) 2024年度の再生利用率は71.2%となり、昨年より2.5%増加しました。(廃棄物として処分された量17,005kg)
- 6) 2024年6月より野菜類リサイクルの回収日を3日より1日分増やし4日分の再生量に増やしました。



3.水使用量の削減目標の未達成

- 1) 水使用量は新栄店を除き大量に使用することはありませんが、各事業所意識的に節水の取り組みを行っています。
- 2) 増加要因は移転した開成本部の植栽への自動散水設置によるものです。

4. リサイクル回収量の推進

卵パックと集品ポリ袋、店舗のトレイが増加し、宅配カタログ紙と牛乳パックが減少となりました。

資源リサイクル回収

●宅配カタログ紙 回収603.1トン

●牛乳パック 回収6.9トン



●卵パック 回収3.5トン

●集品ポリ袋 回収8.2トン



●店舗トレイ 回収1.1トン



5. 環境配慮商品の普及

環境にやさしい洗剤キャンペーンを実施し、普及への声掛けや配送担当者からの広報（ニュース）を行いました。キャンペーンは6月に実施し、利用者人数は3,281名となり、目標の3,000名を上回りました。

【5】組合員の2024年度の主な活動報告

地域の方々といっしょに活動参加

7/24 「水と環境を守ろう 協同組合女性のつどい」



佐賀県協同組合女性連絡会主催の「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」に約300人が参加。株式会社ハートコープさがの大坪所長の講演、佐賀の環境測定活動の報告がありました。

11/10 (鳥栖・基山エリア) 市民フェスタ2024 inとす



鳥栖・基山エリアくみかつスタッフがプレスボ鳥栖にて、えんJOYねっと登録グループの活動紹介のパネル出展を行いました。

1/25 九千部クラブ 「孟宗竹の伐採体験」参加



九千部クラブは、荒廃農林地の保全活動を通し、多くの人、特に青少年に農林業を体験してもらい、自然環境の大切さを理解してもらい取り組みをされています。この日は理事と職員が孟宗竹の伐採体験に参加しました。

地域の活動団体との連携

■佐賀県協同組合女性連絡会

3つの協同組合(農協、漁協、生協)が環境活動で手をつなぎ「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」を毎年開催しています。



■佐賀県生活協同組合連合会

コープさが生協、グリーンコープ生協さが、佐賀大学生協、佐賀県医療生協、佐賀県学校生協、佐賀県労済生協の6つの生活協同組合が加盟している連合会です。ピースアクションinさがを毎年開催しています。



■佐賀県ユニセフ協会

ユニセフ募金を通じて東ティモール、ウクライナ、ガザ人道支援、緊急災害支援や、ピースアクション2024inさがなど平和やSDGsの啓発活動で連携をすすめています。



■適格消費者団体佐賀消費者フォーラム

消費生活の安全・安心に寄与することを目的に、消費者被害の防止のための活動を行っています。事業者への差し止め訴訟・申し入れ活動ができる適格消費者団体にも認定されています。コープさが生協は、消費者団体の団体会員として参加し、協力しながら消費者問題についての学習と情報共有を行っています。



2024年10月に開催した「消費者のつどい」

1/22 (伊万里・有田エリア) 「消費者カアアップセミナー」 消費者トラブル・被害、最近の事例から ～被害にあわないために気を付けること～



消費生活相談員の大木さんを講師に迎え、消費者トラブルについて学習しました。

【6】SDGsの取り組み

SDGs17の目標と「エシカル消費」を 学び知らせる活動をすすめます



SDGsを知る、伝える活動

コープさが生協SDGsチャレンジ2024（2024年11～12月）を組合員によびかけました

SDGsチャレンジ 結果発表

一人ひとりがSDGsについて考え、日常生活の中から、
身近なことに取り組むために、2つの取り組みを組合員に呼びかけました。
869人の組合員から応募がありました!!

チャレンジ①

- Q1 無店舗事業ではカタログ・チラシを回収しているが、
生協以外のチラシも混ぜてもいい。
- Q2 組合員から回収した紙資源は再生紙100%「コアノンロール」
に生まれ変わる。
- Q3 無店舗事業のルートを使ったフードドライブを行っている。
フードドライブを始めて今年で9回目を迎えた。
- Q4 新栄店と第二支所（佐賀市）に太陽光パネルがある。
- Q5 コープさが生協の業務用車両に唯一電気自動車があるのは第二支所である。



チャレンジ②

- ・食事は食べれる量だけ作り、食べ残しがないようにしている **合計：832人（95%）**
- ・賞味期限と消費期限、何が違うか理解している **合計：836人（96%）**
- ・すぐに食べる時は、お店の棚で手前に並んでいる、
賞味期限が近いものを選んでる。（てまえどり） **合計：749人（86%）**
- ・飲料パックをリサイクルBOXに投函又は生協の配達時に渡した。 **合計：586人（67%）**
- ・マイバックを持っているので、レジ袋はいりませんと伝えた。 **合計：865人（99%）**



チャレンジ①正解者の中から、チャレンジ賞を10名の方にお届けしました。
たくさんのご応募ありがとうございました!!



SDGsと地域支援チームのメンバーが集まり、賞品の詰め作業、アンケート集計を行いました。

各エリアのSDGsにつながる組合員参加の活動

7/8 (杵藤エリア)

こんな相談あっています

武雄市消費生活センターの方を講師に迎え、架空・不当請求や契約トラブルなど最近の消費者トラブルについて学習しました。



8/3 (唐津・東松浦エリア)

植物おじさんのお話とコキアミニほうきづくり

造園家の市丸さん、チョモランタンさんの弥生さん、谷上さんを講師に迎え、植物について学習し、コキアほうきづくりとシュロの葉でパッタ作りを行いました。



11/24 (佐賀エリア)

北山の自然の材料を使ったミニリースづくり

「フォレストラボ(旧北山森クラブ)」の方を講師に迎え、北山の森林素材を使ったミニリースづくりを行いました。



12/5 (神埼エリア)

捨てるから始めない!

自分が楽になる大人のお片づけ講座

ライフオーガナイザー®の梅野さんを講師に迎え、まずモノではなく、自分の心と向き合うことから始める大人向けの片づけ講座を行いました。



12/8 (唐津・東松浦エリア)

しめ縄づくり

藤田造園の藤田由紀さんを講師に迎え、しめ縄用に栽培されている稲を用いて、丁寧に教えていただきました。



3/3 (鳥栖・基山エリア)

ダンボールコンポストを作ってみよう

NPO法人かいろう基山の松原さんを講師に迎え、ダンボールコンポストの作り方やかいろう基山の環境保全活動について学習しました。



「コープサステナブルアクション」への参加のよびかけ

SDGsを「知り、学び、アクション」する仲間を増やし、持続可能(サステナブル)な世界を実現するため、全国で10万人の参加をめざすイベントへのよびかけをし、全国で32万人が参加しました。



《夏休みにおすすめの体験イベント》

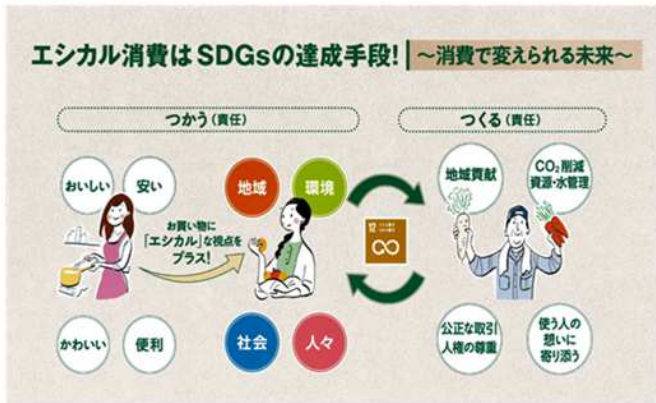


生き物さがしアプリ「バイオーム」をダウンロードして、撮影した生き物を投稿して、全国のマップで共有し、生物多様性を実感するイベントです。



富士町産杉山こしひかり田植え交流会でいきものさがしをしました。

「コープサステナブル」商品（エシカル消費）の普及・商品紹介



SDGsがめざす持続可能(サステナブル)な社会実現へ向けた商品購入を促す「コープサステナブル」のマークが揃いました。環境や社会に配慮した主原料を使った商品に表示され、これまでのいろいろな認証マークとともにエシカル消費をすすめています。

12/1 (佐賀大学生) Ethical SHARING DAY inコープさが新栄店

佐賀大学の生徒が授業の一環として、持続可能な未来を実現するために重要な「エシカル消費」について紹介活動を行いました。エシカル消費に貢献する「コープサステナブル」のレインフォレスト・アライアンス認証を受けたチョコレート2品の試食・販売を行いました。



【7】実施体制

- ① 各部署の責任者によりエコアクション21の活動推進を行い、文書及び記録の作成を行う。
- ② 活動結果については所定の書式を使用し、事務局へ報告を行う。
- ③ EMS事務局では記録類の集約、管理、報告を代表者、環境管理事務局へ行う。

【8】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

各事業所の関係する環境関連法規は以下のとおりです。

事業所名/ 環境法規	消防法	浄化槽法	資源有効利 用促進法	廃棄物処理 (一般廃棄物)	廃棄物処理法 (産業廃棄物)	容器包装 リサイクル 法	食品リサ イクル法	フロン 排出抑 制法
本部	○			○	○			○
無店舗事業部	○	○		○	○			○
第1支所	○	○		○	○	○		○
第2支所	○			○	○	○		○
第3支所	○	○		○	○	○		○
第4支所	○	○		○	○	○		○
大町店	○		○	○	○	○	○	○
新栄店	○		○	○	○	○	○	○

【9】代表者の評価と見直し

(1) 評価

- ① 組合員数・供給高の増加で事業は伸びています。
- ② 二酸化炭素排出量削減目標は達成しました。
- ③ 野菜残渣の回収量を増やしたことと、発生抑制量を算出し、加算することで食品リサイクルの再生利用率の目標を達成しました。

(2) 見直し・指示

- ① 電気自動車の導入を計画的にすすめてください。
- ② 新本部棟での環境の取り組みや5Sカイゼン活動を更に全部署ですすめてください。

※環境・経営方針、目標、計画、実施体制については見直しの必要なしで継続する。

以上